

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 142S	地図番号 194	① 普通注記	ページ
項目名 ニフ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(/)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
0737.94	言う <床の張ってある所も。つをぬぐ所>	
0747.70	言う 町方にはない。商業。酪農	
0779.03	言わない domaという。	
0873.94	言う。 <床があれば言わない。>	
0894.61	言わない <もとは玄関の中を言った。>	
1739.10	言う。 <床が張ってあっても>	
1816.52	言わない <ドマという。親はニフといた。>	
2743.86	言わない <toriと言う>	
2754.11	言う <たし普通はtoriと言う>	
2754.56	言う <庭園の意の用法と並行する。>	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 1425	地図番号 194	④ 普通注記	ページ
項目名 ニワ		(B 除いた共通語)	
		(C 除いた特殊語)	(2)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
2761.77	言う。 すべての土間を「にわ」とは言わない。〈出入口 の土間を言う〉	
2763.89	言う 〈たらし家の後部の土間〉	
2764.28	言う 〈nirjā〉	
2765.02	言わない 〈toriと言う〉	
2765.66	言わない 〈新語. 老人はtoriと言う〉	
2765.71	言う 〈普通はtoriと言う〉	
2771.64	言う 〈普通はtoriを多く使う〉	
2773.13	言う 〈普通はtoriと言う〉	
2774.59	言う 〈tori (〈通り)ともいう〉	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() [] は厳密にする。

質問番号 1425	地図番号 194	① 普通注記 ページ [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語] (3)
項目名 ニワ		

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
2782.67	言う たたし作業場の意味ゆえ床のありなし関係なし。土間ヒウことを言うにはtoriiとすることはあり。	
2783.48	言わない 〈toriiと書く〉 (toriiは屋内の通り路の意であらう。)	
2790.38	言わない 〈土間がすべてニワではない。通路になっている所をいう。〉	
2791.80	言わない 〈torodziと書く〉	
2794.85	言わない 〈toriiと書く〉	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 1425	地図番号 194	① 普通注記	ページ
項目名 ニワ		[B] 除いた共通語	
		[C] 除いた特殊語	(4)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
2795.72	言わない〈家の中の土間はtoriと言う〉	
3702.81	言う〈ただし作業場のことゆえ板敷でも 場合によっては屋外でもいい。〉 〈piraと言う〉	
3702.89	言う〈ただし hada nira と言う〉	
3705.42	言わない〈tori と言う〉	
3714.27	言わない〈tori と言う〉	
3733.73	言う 但し nija と言う	
3737.95	言う (せまい小さい場所)	
3744.33	言う 〈オヤ〉	
2812.96	言わない tsubo	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >()〔 〕は厳密にする。

質問番号 1425	地図番号 194	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (5)
項目名 ニワ			

地点番号	A. 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
3746.76	言わな ^い い <ロジと ^い う>	
3747.91	言わな ^い い <それはローズと ^い う>	
3754.76	言 ^う <ドマと ^も >	
3756.26	言わな ^い い <ロジと ^い う>	
3777.48	言 ^う <ローズと ^も >	
3777.86	言わな ^い い <ローズと ^い う>	
3787.50	言 ^う (=ヤ)	
3795.19	言 ^う じが ^い に ^い と	
4609.25	言わな ^い い 141のカード参照	
4609.54	言わな ^い い <ヒヤシと ^い う。在方で ^い う> 商業	
3778.00	ニワ <ローズと ^も >	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 1425	地図番号 194	① 普通注記 ページ [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語] (6)
項目名 = 7		

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4619.63	言わない。商業。言う場合もある(農家などで)	
4637.68	言わない。それはtonokutjiという。tonokutjiは不審の出入口(玄関)でその土間(せまい)に履物を脱ぐ。死者。結婚式前の女家。改まった客の出入する出入口はgejkwantと云って。座敷への出入口であり。そこには一尺巾のjikidae(式台か)がある。	
4639.10	言う(?) <家の外の土間(軒下)をoniwaeという>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 1425	地図番号 194	④ 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	ページ
項目名 ニワ			(7)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4647.69	言う 〈但し to:ri とも言う〉	
4647.87	言う 〈流し かまど の あい である〉	
4648.42	言う 昔言った。今は板を張ってある。別に 作業所を作る所になった。	
4648.59	言う tsukuriniwa というのは土間の 土に水と塩分を入れて固め土をたた いて作ったものでそこで作業をした。 今は床を張ってしまった。これをniwa とも言う。「奥三面狩猟習俗調査報告書」 参照。	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 142S	地図番号 194	① 普通注記	ページ
項目名 ニワ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(8)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4653.84	言う〈詳しくいうと ut(in)onniwa となる〉	
4654.52	言う おしをしく、勝手場であり、餅搗き、その他の作業をする。	
4657.64	言う (土間となっている玄関)〈玄関をさす〉	
4657.88	言う (但し今は板張り。)	
4659.01	言う〈ただし今は土間は瓦台となさい〉	
4659.85	言わない [to:il] という	
4665.87	言う〈古〉〈然し今はニウいう場所には存在しない〉	
4666.42	言わない それは to:nomā という。	
4666.99	言わない 〈to:iri no mā と言う。〉	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 1425	地図番号 194	① 普通注記	ページ
項目名 ニワ		[B] 除いた共通語	
		[C] 除いた特殊語	(9)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	(toiri no ma かどう云うところを さすかはっきりしない。)	
4667.33	言わない ドマヒ云う。	
4668.27	言わない do ma と云う	
4672.19	言う (但し. 玄関と茶の間の間にある 土間であって. そこには味噌桶. 白などか置いてあり. 玄関と茶の間 の通路にもなる。)	
4675.45	言う 但し近頃は縁を張ったところもある。 要するに屋内で作業をする処である。	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のく > () [] は厳密にする。

質問番号 1425	地図番号 194	(A) 普通注記	ページ
項目名 =7		[B] 除いた共通語	
		[C] 除いた特殊語	(10)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4675.62	言う。但し玄関をいう。	
4676.39	言わない。to no ma といい。	
4676.67	言わない。doma といい。農家ではなく。旅館業である。	
4678.71	言わない。tsitgi no ma, dero no ma といい。	
4678.77	言わない。但し 昔は言った。く床の有無。にか わらず。茶の間。の次の間。で。ふたんの 居間とし。作業のある時は作業をする ところを古く「にれ」と云った。今はニエ	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号 142S	地図番号 194	(A) 普通注記	ページ
項目名 ニワ		[B] 除いた共通語	
		[C] 除いた特殊語	(//)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	台所と言っている。	
4684.77	言わない それはnajaと言う。	
4685.10	言う (to:riとも言う。to:riとniwaの用法の差は不明。)	
4685.72	言わない <町家ではsigotobaと言う。 在の農村ではDniwaと云う方が ある。> 被調査者は商業地に住	
4685.88	言う たたし piɔa~ɔa は農家の屋内の土 間になっている作業場の意。 piwaはtsuboniwa(庭園)の意味	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 1425	地図番号 194	① 普通注記	ページ
項目名 = 7		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(12)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	する借用語。	
4686.02	言う〈希〉(昔はそういふ部分があったが、今は 被調査者等にはなく、今は「農舎」 で稲の作業等を行う。)	
4686.96	言う 但し今は縁板を張った。	
4689.62	言わない 〈domaという〉(同じ町中でも 「言う」ところがある。)	
4694.26	言う。コンクリートを張り、常に土間である。	
4695.19	言わない 商業 旧栃尾市内では言わない。 旧市外の農家では言う。	
4695.33	言わない 〈これは doma〉	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号 1425	地図番号 194	A 普通注記 ページ [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語] (13)
項目名 ニワ		

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4696.82	言う <昔は土間、今は木の床かいはられている。>	
4697.92	言わない (toiriという)	
4698.15	言わない <昔は言った>	
4703.88	言う たたし. niwako	
4704.96	言う <内庭 ^{ウズニワ} >	
4712.16	言う <コンクリートの所であっても家の中で床の張っていないところであれはニワである。>	
4714.22	言う <外のものと区別して特に e:nakanon-niwa (家中のニワ)とも言う。>	
4723.14	言う [niwa]	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 1425	地図番号 194	① 普通注記 ページ [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語] (14)
項目名 =7		

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4724.00	言 <small>ウ</small> 言わな (?) → (utji n+wa とは言う)	
4724.75	言わな <small>い</small> (農家でないのでよわかからな <small>い</small>)	
4730.45	<言 <small>ウ</small> > <共> <普通はニヤと <small>い</small> う>	
4731.85	言<small>ウ</small> <ニヤと <small>い</small> う>	
4740.93	言わな <small>い</small> <家の造りから土間 <small>い</small> はない。 小屋か <small>イ</small> 代 <small>イ</small> 用する。>	
4742.37	言 <small>ウ</small> (143 に対しては特にウチニワと <small>い</small> うニ とかある。)	
4744.10	言わな <small>い</small> [[言 <small>ウ</small>]]	
4750.32	言わな <small>い</small> コマヤと <small>い</small> う。	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 1425	地図番号 194	① 普通注記	ページ
項目名 ニワ		[B 除いた共通語]	(15)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4760.54	言わない <doenと言う>	
4780.64	言わない <de:dogoと言う>	
5472.34	言う ウツネワ(?) <土間 ^ニ はウツネワである> (言わない)	
5538.33	<nitāと言う> ㄱ = b.w n 間音	
5538.49	言う geykwa (玄関) のニと	
5538.50	言う 土間をいう。	
5538.63	言う 一般の土間のニとではない。 家の入口の土間は gagisitar いう。	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<()〔 〕は厳密にする。

質問番号 1425	地図番号 194	① 普通注記 ページ [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	(16)
項目名 = 7			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5549.55	言わない <tsuts+ noba<いう>	
5566.95	言わない <ケンカ<いう>	
5579.10	言わない <ドオジ<いう。>	
5588.02	言わない (ドオジ<いう。)	
5595.89	(言う)	
5597.78	言う <土間になっている所はすべて庭<いう>	
5598.53	(言う)	
5604.28	言う 但し rja:	
5604.52	言う <希> (古く言たが、十年前に土間は無くな った。みんな縁張りをしたからである。)	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() [] は厳密にする。

質問番号 1429	地図番号 194	① 普通注記 ページ [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語] (17)
項目名 = 7		

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	従ってこのことおは子供達には通じ ないという。)	
5605.11	調査もれ	
5605.57	言う 〈農家で言う〉	
5608.51	言う 〈nijaと言う〉(苜屋か?)	
5611.39	言わない 〈農家ではこれを doma という。〉 (被調査者は町家である。)	
5611.81	言う。 但し玄圃を言う。 1418参照。	
5612.22	言う 但し玄圃の土間。	
5614.24	言わない 〈これは doma という〉	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 142S	地図番号 194	④ 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (18)
項目名 = 17			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5614.62	言う。新しい家にはない。(床を張るから)	
5615.20	言う 現在多くは床板を張っている。	
5615.28	言う。〈素土間の家は少なくなった。〉	
5617.85	言う 〈屋外からは、sondetobo: ^(土間) を通り o:to(大戸)をくぐり、nakatobo:の 土間を通して、床のはたである所に達 する。おてが:という。〉 〈o:toはw:toともいう〉	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 1425	地図番号 194	① 普通注記	ページ
項目名 ニワ		[B 除いた共通語]	(19)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5621.43	言う 但し縁を張ってある。	
5623.42	言わない 〈それはde:doko〉	
5623.85	言わない 〈daidoko〉	
5624.05	言う 〈昔、脱穀等の作業を行った。そこには火戸もあった。〉	
5625.32	以前はそう言った。今は皆縁を張っている。	
5625.91	言わない 〈それはde:riという。〉 (作業するところはでなく通路でその端は玄圃である。) 〈それはto:riという。〉	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 1429	地図番号 194	A 普通注記 B 除いた共通語 C 除いた特殊語	ページ (20)
項目名 =7			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5631.26	言わない <dodziとやっている。>	
5631.75	言わない <それはrogitと書く>	
5632.28	言わない <それはdaedokoと書く>	
5632.83	言わない <daidoko>	
5633.96	言わない <daedokoro>	
5636.49	言わない <ドマ>	
5641.09	言わない <daidokoroと書く>	
5641.94	言わない <to.iriとやっている>	
	(表から裏へ通じる通り歩きの 土間 などにある。)	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

別問番号 1425	地図番号 194	① 普通注記 ページ 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕 (2/)
項目名 =7		

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5646.71	言わない 〈テ"イドコ・ダ"イドコ〉	
5652.06	言わない 〈 ^{それは} daidokoroと 言〉〉	
5652.37	言わない 〈それは daedoko〉	
5652.81	言わない 〈それは daidoko〉	
5653.42	言わない 〈それは daidoko〉	
5654.94	言わない 〈ダ"イドコ〉	
5657.78	言わない 〈ダ"イドコ〉	
5662.78	言わない 〈daedokoroと 言っている〉	
5664.51	言わない 〈daidokoと 言〉〉	
5665.46	言わない 〈ダ"イドコ〉	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号 1425	地図番号 194	A) 普通注記	ページ
項目名 = 7		[B] 除いた共通語	(22)
		[C] 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5667.24	言われない <ダイドコロ>	
5671.00	言われない <それは de: idoko>	
5671.36	言われない <tsukija とい>	
5671.38	言われない <それだ idoko>	
5671.94	言われない <通りぬけるヒ=31 rozi>	
5672.52	言われない <da idoko とい>	
5672.67	言われない <それは de: idoko>	
5674.06	言われない <デイドコロ>	
5676.28	言われない <da idokoro とい>	
5677.85	言われない <ダイドコロ>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 1425	地図番号 194	① 普通注記	ページ
項目名 ニワ		[B] 除いた共通語	(23)
		[C] 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5678.59	言わない <daidokoroとii>	
5678.71	言わない <台所とii>	
5680.34	言う ニワ 〔昔は dozi といつた〕	
5681.41	言わない <dogi 一土地> (と書いてゐるやつだ。)	
5682.34	言わない <toiri と言う>	
5683.61	言わない <テエドコとii>	
5684.11	言わない <それはdaidokoro>	
5685.02	言わない <de:dokoとii>	
5685.37	言わない "daidokoroとii。	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 1428	地図番号 194	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (24)
項目名 ニワ			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5686.31	言わない 〈de: dokoro-da ido koroko といふ〉	
5687.59	言わない o da idokoro	
5688.01	言わない ニワをいいたもので台所をハワナ。 台所 = 土間。	
5688.74	言わない 〈台所か土間 といふ〉	
5689.98	〈言わない〉 〈「土間」のニとを [da idokoro] と云い、「台所」のニとを [ka maji] と云う〉	
5690.27	言う 〈裏庭まで通る家の中の通路〉	
5690.96	言う 〈niwa 家中, noki 裏の外, omote 表の外〉	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のく>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 1425	地図番号 194	① 普通注記	ページ
項目名 ニワ		[B 除いた共通語]	(25)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5691.37	言わなない <toiriと云う>	
5692.53	言わなない <toirimaと云う> (表から裏に通るぬけるようにな いる。)	
5695.47	言わなない de idoko	
5695.61	言わなない <ドジと云う>	
5696.13	言わなない <土間はダイドコと云う>	
5697.20	言わなない <[doma]と云う>	
5697.24	言わなない <ダイドコロと云う>と	
5698.30	言わなない <「台中所」と云う。>	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 142S	地図番号 194	① 普通注記 ページ [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	(26)
項目名 =7			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5698.91	言わない da'idoko	
5699.89	言わない 言わばという	
5712.70	土間のことも言う [言う<古>]	
5720.71	言う 土間の場合は「うちノカノ=7」と いう。	
5722.37	言わない <土間 doma = de : dogo(台所)>	
5741.66	言わない (da'idokoroと言う)	
5752.94	言わない da'idokoroと言う	
5770.11	言わない 言わばという	
5770.46	言わない 言わばという	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 1429	地図番号 194	① 普通注記 ページ [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語] (27)
項目名 = 7		

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5780.57	言 た う 。 nt waba とい。	
5781.65	言 た う 。〈nja:ba と言〉	
5790.64	言 た う 。〈riaba〉	
5790.79	言たない 〈doma と言〉	
5791.07	言 た う 。〈pa:ba〉	
5791.23	言 た う 。 ± 間 のこと 〈niwaba〉 と 言。	
5791.68	± 間 を pjababa とい。	
5792.02	言 た う 。〈nja:ba とい。〉	
5792.62	pa:ba 〈古〉 といったもの。今は doma	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 1429	地図番号 194	④ 普通注記	ページ
項目名 = 7		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(28)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5793.20	言 た 。〈nja:ba とい〉	
6267.84	言わない do:zi とい	
6286.68	言わない do:zi とい	
6287.71	言わない (家の中の土間には do:zi とい。 露地の言化リでは 37 か)	
6338.99	〈言〉	
6339.37	〈言わない〉 〈土間 = ナカエ〉	
6339.44	言わない 〈土間 = ナカエ〉	
6358.43	言 〈ドマヌは = 7 と 言〉	
6368.59	言 〈ウチ = 7〉	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 1429	地図番号 194	① 普通注記	ページ
項目名 =7		[B] 除いた共通語	
		[C] 除いた特殊語	(29)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6378.05	ド=7	
6384.25	言う<古>	
6401.89	〈 言たた た〉 〈土間=オシワ〉	
6402.53	言 た た た う 〈土間=オシ=7〉	
6402.94	〈 言たた た〉 〈土間=オシワ〉	
6403.60	〈言う〉	
6410.45	言 た た た う 〈土間=ウシ=7〉	
6410.77	言 た た た う 〈土間=オシワ〉	
6411.33	言 た た た う 土間はオシワ (白鹿?)	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 1429	地図番号 194	A 普通注記 ページ [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	(30)
項目名 =ワ			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6411.66	言 た うくウシ=ワと言う	
6411.80	言 た うく土間 = オシワ	
6412.12	言う 〈但し オシ=ワと言う〉	
6412.48	〈言う〉	
6412.91	言 た う us+piwa とい	
6420.34	言 た うく土間 = オシワ	
6420.58	言 た うく土間 = ウシワ	
6420.60	言 た ない 〈土間 = ナカエ〉	
6421.26	言 た うく土間はオシ=ワ	
6421.82	言 た う os+nawa とい	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 1429	地図番号 194	A 普通注記	ページ
項目名 ニワ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(3/)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6422.16	言 わ ない い く土間=ウシノワ	
6422.93	言 わ ない い く土間はオチニワ<新>オシノワ <古>	
6429.61	言わないく土間というのは、家の中で床板が なくて、土をたたいたり、テアールを置いて こはんを食べる所	
6430.26	言わない nakaいという。	
6430.53	言わないく土間=古くはオエ	
6432.22	言うくオスノワ<オツノワ>という。	
6440.25	<言う>	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() [] は厳密にする。

質問番号 1429	地図番号 194	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (32)
項目名 = 7			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6440.67	〈言う〉	
6443.61	言う。普通はナカ=ワヒウ。	
6452.83	言う。土間 <small>ヒマ</small> とも言う。	
6459.29	言わない ドマヒウ。	
6460.10	言う。 utʃipɪwa ヒモ	
6462.59	言う 〈[ナカ=ワ]が 多く言う。〉	
6473.04	言う (大きな家に限る)	
6482.75	言う 〈doma〉ともいう由。	
6486.07	言う 被調査者は商家であるが、百姓家 と同じようにいう。	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 1429	地図番号 194	① 普通注記 ② 除いた共通語 ③ 除いた特殊語	ページ (33)
項目名 ニワ			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6487.43	言う。商店では ニセニワ。ナカニワ。オクニワ トとトと区別する。	
6496.56	言う。 utşiniwaとも言う utşiniwa	
6497.00	(内庭) 言う	
6497.77	言う。特に言うときは utşipiwa	
6497.90	(内庭) 言う	
6515.70	言う 〈床のはってないトニワが凡てニワ ではない。〉(最近はお台と見られ いが。おみがらをして。その土にまじり	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 1429	地図番号 194	① 普通注記 ② 除いた共通語 ③ 除いた特殊語	ページ (34)
項目名 ニワ			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	なつた部屋がある。それを otjimaという。	
6523.06	言う <たつし、この言い方は新しい。古く はgejaと言った。>	
6556.60	言う <オモチニワ(裏へ行けない) トオリニワ(裏へ抜ける道)>	
6575.66	言 言う <utjiniwaと必ず"utji-を つける。>	
6576.32	言う <utjiniwaで"ある。>	
6576.56	言 言う。但し usupinawaとはいう。	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < () [] は厳密にする。

質問番号 1429	地図番号 194	④ 普通注記	ページ
項目名 =7		[B 除いた共通語]	(35)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6586.27	言 わ ない <ウチ=7 といっている。>	
6602.62	言 わ ない <utj niwa と言う。>	
6603.08	言 わ ない <土間 とい>	
6603.52	言 わ ない 所zī と言う。	
6604.38	言 わ ない <トマ とい>	
6606.38	言 わ ない <[doma] とい>	
6607.84	言 わ ない <[doma] とい>。	
6608.22	言 わ ない <トマ とい>	
6608.69	「言 わ ない」と答へ「sitaniwa と言う」と 言。 補足する。	

6603.24 言~~わ~~ない。 トコ 不適答とみて言~~わ~~ないとした。(4)

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号 1425	地図番号 194	① 普通注記	ページ
項目名 ニワ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(36)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6611.68	言わな ^い <to:ri^と言^う> (通り抜ける通路 になつてゐるから)	
6613.54	言わな ^い de:doko	
6614.04	言わな ^い <ドジ^とい^う>	
6615.09	言わな ^い <ヂェド^コと^いう>	
6616.93	言^う <特に〔ut^{jiniwa}〕と^いう。>	
6617.75	言^う (但し、外ニワに対しては区別してウチ ニワと^いう。)	
6617.99	言^う <〔ut^{jiniwa}〕とも^いう。>	
6618.46	言^う <ヌドマと^いう。>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 1425	地図番号 194	① 普通注記	ページ
項目名 ニワ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(37)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6618.51	言う 〈[utjino niwa]と き 言う。〉	
6621.34	utjiniwaと き 言う。(複合形としてはniwaが 用いられるが、単独では き 言わない。)	
6626.06	言う 〈家の外の庭n-と き は[omotenoniwa] 又は[omote]と き 言う。〉	
6627.12	言わない 〈[doma]と き いう〉	
6628.23	言う 〈古〉	
6630.58	言わない 〈町ではdomaと き いう 農家では roziと き 言う〉	
6631.05	言わない do:çi と き 言う	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 1429	地図番号 194	① 普通注記	ページ
項目名 ニワ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(38)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6631.53	言う ut(jiniwa) ともいう。	
6639.43	言わない ([tataki]と 言う。)	
6641.97	言わない dido と いう。	
6649.28	言わない。(土間は dozi と 言う。)	
6655.97	言う。 to nwa と いう。「通り庭」の意。と いう。	
6657.54	言わない < [dgedo] と いう。 >	
6657.96	言わない dedo と 言う。	
6667.81	言わない tsu bo と 言う。	
6686.75	言わない 土間は tobo: と 言う。	
6697.39	u su piwa	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() []は厳密にする。

質問番号 1429	地図番号 194	④ 普通注記	ページ
項目名 ニワ		[B 除いた共通語]	(39)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6697.49	usupiwa usuna <略したことは>	
6697.59	usuna	
6698.20	usupiwaという。<ニに臼を置くから。 またこれはusunaともいう。>	
6698.61	usuna	
6700.25	(nijabaと言う。)(domaと言はず。)	
6700.48	言わない。(domaと言う。)	
6701.01	言わない。「には」でイ子をやることはあつた 仕事場を「には」とは言えない。	
6701.46	(nijabaと言う。)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号 1428	地図番号 194	① 普通注記	ページ
項目名 ニ7		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(40)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6702.21	niwaba と言う。	
6710.55	言わない。 <「土間」のこと<daidokoro)>と言う。	
6711.12	(niwaba と言う。)	
6720.23	言わない。「土間」を [daidokoro] 台所を [katte] と言う。	
6720.67	言わない。「土間」を [daidokoro] と言う。	
6721.33	<言わない> 「土間」を [daidokoro] と言う。	
6730.27	言う <昔> 言わない <現在>	
7259.98	言う。 utšiniwa と言う。	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() [] は厳密にする。

質問番号 1425	地図番号 194	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (4/)
項目名 ニワ			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7266.60	言わない。(や、疑わしいか。家の構造にもよる)	
7269.96	言う。らしい)	
7269.96	言う。niwaja 又は nakaek と言う。	
727 9.93	言う。utfiniwa 又は nakaniwa	
728 9.31	言わない。土間は nakaek と言う。	
7302.66	言う。内外を区別しないと答う。	
7302.87	言う。〈普通は doma と言う。niwa no sue mi などとも言う。〉	
7303.61	〈言わない〉	
7311.68	〈言う〉	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 142S	地図番号 194	① 普通注記	ページ
項目名 =ワ		[B] 除いた共通語	(42)
		[C] 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7322.81	<言わない> <玄関 (genkan) 表土間とい>	
7329.39	言う <昔は nu wa とした。>	
7331.27	<言う>	
7331.41	言う ただ=ワといわないで"家の中の土間"は =ワ+カといふ。	
7332.46	<言う>	
7332.97	言う (昔)=ワといふ人もある。	
7333.51	<言う>	
7338.48	言う <S:iki o matage te haitta tokoro o jwin desu>と説明していた。	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 1429	地図番号 194	① 普通注記	ページ
項目名 =7		[B 除いた共通語]	(43)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7339.27	言う < irikutgi kara oku i tsuzumi toru doma oju: tori masai > < ki nanka we toru toko mo so: dəsura i >	
7342.12	言う < 家の中の土間 >	
7342.76	言う do ma = niwa	
7349.86	言う (セメントなどでかためおき、荷物な どを置くに使う) = doma という由)	
7351.09	< 言う. do ma とも言う >	
7361.82	言わぬ daido ko と言う	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 1425	地図番号 194	① 普通注記	ページ
項目名 ニワ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(44)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7362.67	言う ニワヤ } どちらも言う。	
7363.85	<農家で1はニワヤという。>	
7370.16	言わない nakaeという。	
7371.93	言う utsinawa	
7372.03	ニワヤと言う	
7372.27	言わない <タダキというニとかある>	
7374.75	言わない。 <ダイドコロ } という。> <炊事場と土間 ダイドコロ はひとつづつキになっていて、共通にダイ ドコロと呼んでいる。>	
7375.30	言わない。 <[doma]という。>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号 1425	地図番号 194	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ
項目名 ニワ			(45)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7375.37	言わな ^い い <[doma]という。>	
7375.96	言わな ^い い <domaという>	
7381.47	言う ウチ=ワともいう。ツボとは言わな ^い い。	
7381.97	言う < ^{ニワ} ウチン=ワ}ともいう> <然し戸外の 仕舞場も=ワというニともある。>	
7385.61	言わな ^い い。 <domaという。>	
7385.84	言わな ^い い <domaと言う>	
7386.56	言わな ^い い <都会地では [doma]というが 田舎では [niwa]という。> 商業。聞いたニがあるというニか?	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 1425	地図番号 194	④ 普通注記	ページ
項目名 =ワ		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(46)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7386.63	言わない <ドマの語を使う>	
7390.26	言う <玄関から入ったところの土間を特に =ワというのが基本であるが>	
7391.01	言う。但し家の入口の土間のことという。	
7392.45	言う (=ワとはかまどの附近の土間を主として 言い。玄関の土間はビヤアリコミと いうのが基本であるが、全体で=ワと いうところもある。)	
7393.62	言わない <ドマシ } という>	
7394.60	イエン=ワと言う ドオジとも。	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 1425	地図番号 194	① 普通注記	ページ
項目名 =7		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(47)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7394.85	言わない <do:zi とい>	
7395.09	言わない do:zi とい。	
7395.25	言わない do:zi (±間) とい。	
7395.63	言わない。 <do:zi とい。>	
7395.88	言わない <do:zi とい。>	
7396.16	言わない <dogi とい。>	
7396.53	言わない <dogi とい>	
7406.53	言 <昔は重umigomi とい。>	
7411.61	言わない <doma とい。>	
7412.71	言 <orija とい。naja のは doma とい。>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号 1425	地図番号 194	① 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	ページ (48)
項目名 ニワ			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7430.15	希. 言. <80才以上の老人はみripiwax いう。それ以下の若では utsipiwa というニトが多い。>	
7430.80	言 <1435と区別して utsipiwa と いう。>	
7431.08	言 (近頃は doma という方が多い由。)	
7431.13	言 (tsukipiwax といっている由。)<土佐 語が入ったものか近頃は doma という ものが多い由)	
7431.67	言われない (?)	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号 142S	地図番号 194	① 普通注記	ページ
項目名 = 7		[B 除いた共通語]	(49)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7431.82	言う <doma かぶつう。時に tsuki-nuwa という。>	
7432.95	言う <ただし nuwa>	
7440.69	言う <家屋の出入口を piwa no kutsi という。そこから台所の方まで piwa に なっている。>	
7450.20	言う。 (nuwa という人もある。32年調)	
7461.77	言う nuwa と言う。	
7470.72	言う <但し utginiwa と言う>	
7502.22	言わない。 <言う人もある。しかし自分は言わない>	

商業

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のく > () [] は厳密にする。

質問番号 1425	地図番号 194	① 普通注記	ページ
項目名 ニワ		[B] 除いた共通語	(50)
		[C] 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7503.11	言わない くドマヒウ。>	
7504.11	usuna く古い。ただし現在はニワヒウ。>	
7513.43	言わない くドダン(土壇)ヒウ>	
7522.48	言。く家の前さニワヒウから。はきり 土間をさすときは。ウチニワヒウ。>	
7523.30	言。く正しくはウチニワたか。ニワで通 じる。>	
7659.31	言わない。土間かない。	
8248.18	言わない。く但し手打の浜の方ではniwa ヒウ。>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号 1425	地図番号 194	① 普通注記	ページ
項目名 ニワ		[B 除いた共通語]	(5/)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8300.25	言う (doma は家の中の敷物などを 貯蔵しておく所)	
8301.19	言う < 台所 家の中の通路 } をニワという。 >	
8302.55	言わない 土間のことはドオジという(=の 辺の農家は土間はたないので ドオジという語もあまり使わないか!)	
8302.91	<ウチニワという>	
8303.13	言わない dozi という。	
8303.47	言う (極めて省小性) <基本的にはドオジを	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号 142S	地図番号 194	㊤ 普通注記	ページ
項目名 ニワ		[B 除いた共通語]	(52)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	用いるか。時に シワ=ワまたはニワと ちいふ事がある。>	
8303.70	言わない <ドオジ^シという>	
8304.66	単にニワとは言わない。<カ=ワと言う。>	
8305.40	言わない [do:igi] という。	
8305.73	言う <naka niwa と普通いう。>	
8305.76	[nakanawa] [do:igi] とち。	
8306.42	言わない <dogi^シという>	
8311.63	usun niwa	
8312.33	<usunawa^シという>	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号 1425	地図番号 194	① 普通注記 ページ [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (53)
項目名 ニワ			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8313.72	<usuniwa という>	
8313.84	<usuniwa] という。ただ [niwa] とは 言わない。	
8313.88	言わない <doma という。>	
8314.52	<usuniwa という>	
8315.46	言わない。(doma を使う。)	
8321.58	<usun niwa という。>	
8323.59	言う <普通. nakan niwa という。>	
8324.26	言う。 <但し "ナカニワ" という。> (ただ "ニワ" とは言わない。)	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号 1425	地図番号 194	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (54)
項目名 = 7			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8324.83	nakan niwa といふ。単に「にわ」とは言わぬ。	
8325.03	言わぬ。 <nakae といふ。>	
8331.98	usun niwa と言ふ。	
8332.42	usun niwa	
8332.59	<donu wa>	
8333.03	do?niwa	
8333.79	<do?niwa といふ> (do?niwa は道具座の義)	
8333.92	do?niwa	
8334.25	<naka niwa と言ふ。>	
8334.63	(naka niwa 又は do?niwa といふ)。 do?niwa	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号 142S	地図番号 194	④ 普通注記	ページ
項目名 ニワ		[B 除いた共通語]	(55)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	はdotjiniwaの声門閉鎖音らしい。 たゞニワとは言わない。	
8335.11	nakaniwa <今> <dodgiとも>	
8335.83	<dodgi niwaと言う。> 単にニワとは言わない。	
8341.12	言わない (domaと言う。)	
8342.51	<uɪniwa>	
8342.69	言う <詳しくはuɪniwa. doɪniwa-古 という。>	
8343.97	usuɪniwa	
8345.24	言わない <domaという。>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 1425	地図番号 194	① 普通注記	ページ
項目名 ニワ		[B 除いた共通語]	(56)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8350.68	nuwa	
8353.63	usu niwa	
8354.14	do?niwa 道具庭の義.	
8362.81	<uiniwa> (ウニ ^ウ 庭?)	
8363.51	<nakanawa>	
8364.33	usu nuwa	
8372.87	<nakanawa>	
8373.43	言わない [㊦] 土間 [㊦] はdo:zi ~ do:i	
0340.00	言わない <duzi と呼ぶ>	
2067.52	<言わない>	

